

【2013年8月 確定】

2014年4月 奈良女子大学は 生まれ変わります!



奈良女子大学 学長
今岡春樹

皆さんは大学に何を期待しますか。

知識の深化や技能の習得、あるいは幅広い教養を身につけることでしょうか。これらは表象であって、本質はもっとシビアなものです。今後確実に訪れる、激しく険しい時代を生き抜くための能力を身につける最後の場所が大学です。このことを強く意識して、本学は大胆な改編を行います。そのコンセプトは「不易流行」です。学問の王道である真理を深く追究するために、文学部と理学部を先鋭化します。一方で私たちが直面する喫緊の課題を解決するために、生活環境学部を拡充強化します。日本を始め先進国は少子高齢化社会を迎えています。この難しい時代を、人々が心身ともに幸せに生きてゆくために何ができるかを問い、解決していきましょう。

古都奈良の地で、生き生きとしたアカデミアの息吹を吸収し時代の真ん中を堂々と歩んでください。

改組全体像…………… 1ページ
理学部について…………… 2～3ページ
生活環境学部について…………… 4～5ページ

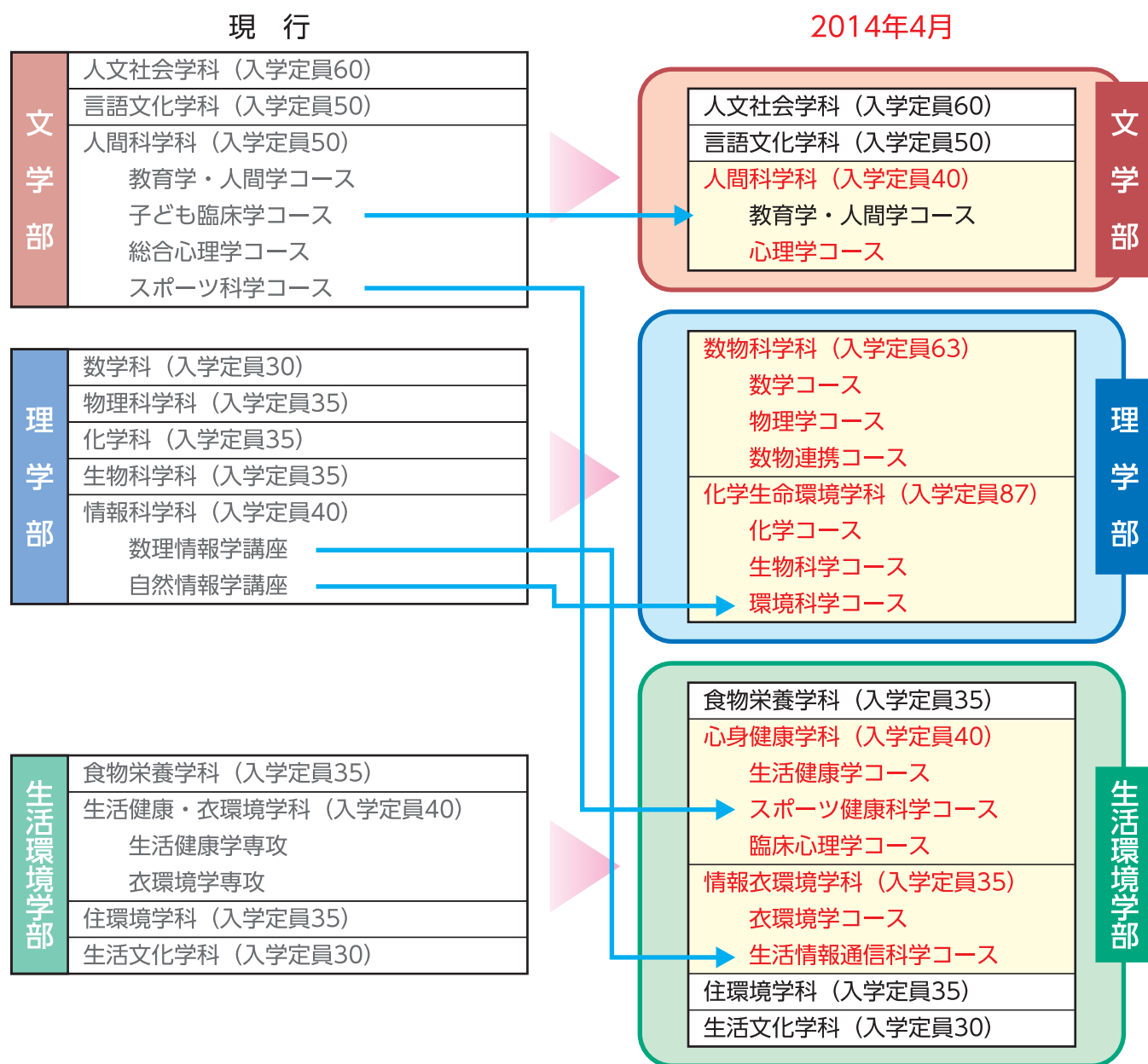
文学部について…………… 6ページ
大学院について…………… 7ページ

奈良女子大学改組全体像

現代社会は絶えず急速に変化しています。それに呼応して社会の要請も変化しています。本学は、社会の要請に対応するため学部を越えた教育体制の改編を実施し、これまで以上に明確な方向性を持った教育を行います。この改編は文学部、理学部から入学定員のそれぞれ1割・2割を生活環境学部に移動する大胆な改編です。改編の概要は以下の通りです。詳しくはそれぞれの該当ページをご覧ください。

- 文学部は、人間科学科のコースを改編します。
- 理学部は、現在の5学科体制からともに新設の2学科に大きく改編します。
- 生活環境学部は、現在の生活健康学に、文学部からスポーツ科学及び新設する臨床心理分野を加えた学科と、現在の衣環境学に、理学部からコンピュータサイエンスを加えた学科を新設します。
- 大学院は、博士前期課程(修士課程)に臨床心理学コースを新設します。

赤字部分が変更点です。他は変更ありません。



大学院人間文化研究科 博士前期課程 生活健康・衣環境学専攻
 ※他の専攻は変更ありません。

理学部はどう変わる？

◎新しい2つの学科「数物科学科」と「化学生命環境学科」に生まれ変わります。

理科系の基礎を学ぶ理学部では、これまで数学科、物理科学科、化学科、生物科学科、情報科学科の5学科体制で教育研究を行ってきました。

社会の急速な変化や価値観の多様化などに対応するため、広い視野や多様な価値観をもち様々な分野で活躍できる女性人材の育成を目指し、現在の5学科を再編統合し、数物科学科と化学生命環境学科の2学科体制で教育研究を行うこととなります。

各コース間の敷居は低いいため入学時にそれ程意識する必要はなく、入学後、勉強を進めて要件を満たせば、2年進級時に自分に合ったコースに進むことが可能です。

新しい理学部の構成



数物科学科

数物科学科では、理学の基礎学問である数学と物理学、およびそれらの連携を通して、さまざまな自然現象に対して数理的な手法を駆使して、広い視野を持ち、変化し続ける社会に対応できるリーダーとなりうる女性人材の育成を目指しています。

数物科学科には、数学コース・物理学コース・数物連携コースの3コースがあります。**数学コース**では、数学の基礎的な概念や理論を学ぶとともに、数学の源となる自然科学を知り、さらに数学及び物理学の先端的な研究に触れることで、数学的思考力を幅広く活用し、論理的に問題を発掘し、それらを合理的に解決できるような広い視野を持った女性人材の育成を行います。**物理学コース**では、体系的な物理学の基礎教育及び関連した数学教育を通して、現代の高度化した科学技術の様々な分野で活躍できる女性人材を育成します。また、**数物連携コース**では、数学と物理学のバランスのとれた理解力に基づいた問題解決能力を身につける教育を通して、幅広い問題解決力を有した、次世代の理系リーダーの育成を目指します。

◎将来の進路は？

現在、理学部を卒業後、6割程度の方が大学院に進学し、多くの方が大学院博士前期課程を修了して社会に出ていますが、さらに勉強を続けるため博士後期課程に進学する人もいます。卒業生の進路は多岐にわたっています。企業への就職に加えて、教員や公務員になる人もいます。企業への就職では、IT・電機・化学・繊維・食品・医薬品・資源エネルギー関連企業などに加えて、新しい学科では、環境・報道・出版関連企業などへの就職も期待できます。

化学生命環境学科

化学生命環境学科では、化学と生物学と自然環境科学が連携して基礎教育を行うとともにそれらの実践的な専門教育を行うことを通して、物質や生命とそれらを取りまく地球環境を総合的にとらえた視野をもち、さまざまな分野で活躍できる理系女性人材の育成を目指しています。

化学生命環境学科には、化学コース・生物科学コース・環境科学コースの3コースがあります。**化学コース**では、広く物質一般の分子化学・分子集合系の物性から反応までの現代化学をターゲットにして、基礎から応用に至る講義・実験実習・研究課題等の実践を通じて、持続可能な循環型ものづくりや資源・エネルギーの有効利用や開発に資する論理的な思考力や問題解決能力を持った人材、また、そのような科学技術の素養をもとに広く社会で活躍できる人材を育成します。**生物科学コース**では、人を含めたさまざまな生物が織りなす生命現象を、分子から生態系までの多層的なレベルで捉える体系的な教育と研究を通じて、生物科学の専門知識、論理的思考力と応用力を持って社会で活躍できる人材の育成を行います。また、**環境科学コース**では、分子から地球、過去から現在に至るさまざまな時空間スケールにおける自然現象を、化学・生物科学・地球環境科学の観点から包括的に理解し、人類が直面するさまざまな環境問題の解決に貢献できる人材の育成を目指しています。

あなたも、奈良という自然に恵まれた環境と女性に配慮した教育研究環境の中で、新しい教育体制のもと一緒に素晴らしい理学（サイエンス）の世界を旅してみませんか。

生活環境学部はどう変わる？

生活環境学部は、現在、食物栄養学科、生活健康・衣環境学科、住環境学科、生活文化学科の4学科で構成されていますが、近年、「健康」及び「衣環境」への社会的ニーズが拡大しています。そこで、学内の教育研究資源を生活環境学部へ結集して、生活健康・衣環境学科の「生活健康」を「心と身体の健康のフロンティア」に、「衣環境」を「情報技術を基盤とした衣環境のフロンティア」にするために、それぞれ「心身健康学科」及び「情報衣環境学科」の2学科に分離・拡充します。(食物栄養学科、住環境学科、生活文化学科は従来通りです。)

心身健康学科

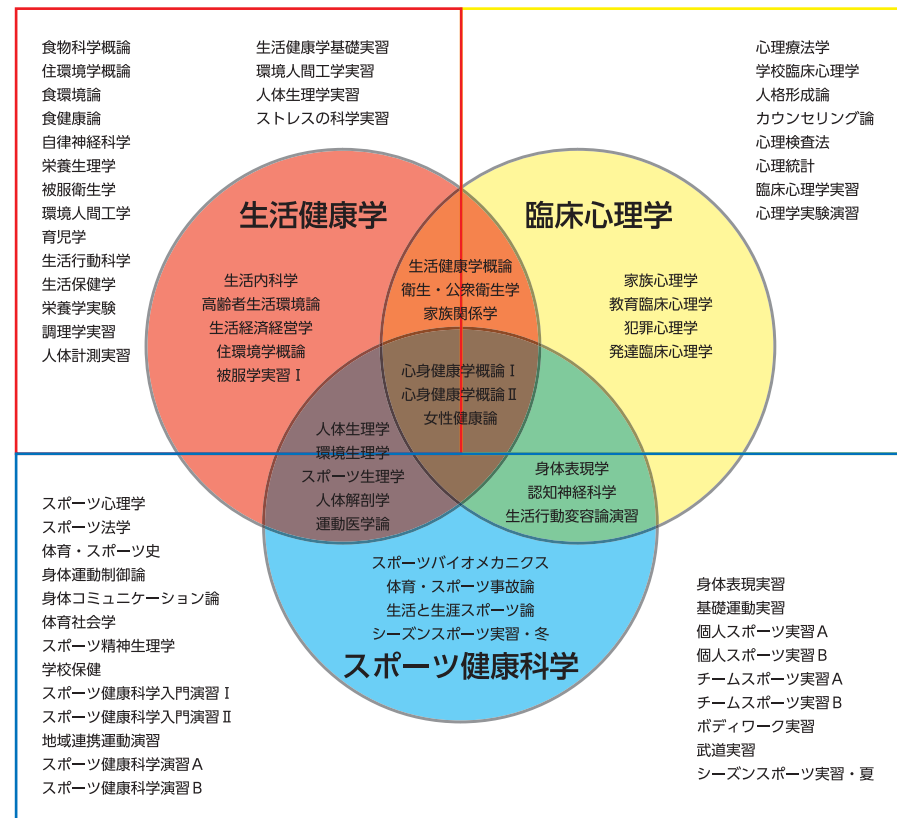
◎どんな学科ですか？

生活環境学部生活健康学専攻にスポーツ科学(文学部)と臨床心理(文学部)の分野が加わり、こころと身体の健康について総合的に教育・研究する、心身健康学科を設置します。

人々が豊かな生活を営むためには、健康であることが基本であり、誰もが健康な生活を送ることを願っています。本学科では、生活している環境や生活習慣がこころと身体の健康に及ぼす影響について、幅広く学びます。これらを学ぶことにより健康的な生活を送るための生活環境や生活習慣のあり方を科学的根拠に基づいて考える能力を身につけます。

◎何が学べますか？

本学科の特徴は、こころと身体の健康について幅広く学ぶことができることです。社会環境を含む日常生活の環境や生活習慣がこころと身体の健康と密接に関連しているのはもちろんですが、スポーツがこころと身体に及ぼす影響についても最近注目されています。これらを総合的に学ぶことが本学科の特徴です。そのために、まず基礎的な内容を幅広く学んだ後、**生活健康学、スポーツ健康科学、臨床心理学の3つのコース**に分かれて、それぞれのコースでより専門的で高度な内容を学びます。コースに分かれた後でも、別のコースの授業も学ぶことができ、自主的に自ら興味を持った内容を選択して学ぶことができます。これらを学ぶことにより、健康な生活のあり方を創造する実践力を身につけます。



◎とれる資格は？

※取得できる教員免許については、文部科学省に申請中です。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の内容が変更となる可能性があります。

中学校教諭一種免許状(保健体育、家庭)、高等学校教諭一種免許状(保健体育、家庭)、学校図書館司書教諭、学芸員、健康運動指導士(受験資格)、認定心理士

◎将来の進路は？

心理、生活、スポーツ関連の企業や自治体での活躍が期待されます。特に、心身の健康管理や、心身の健康維持増進に関わるプログラムなど商品やサービスの開発に関連する職種です。教職科目を選択して教員免許を取得し、中学校・高校教員(家庭科、保健体育)としての活躍、専門を活かした公務員としての活躍も期待されます。

本学大学院博士前期課程の心身健康学専攻(臨床心理学コース)に進学して臨床心理士の資格取得も可能です。

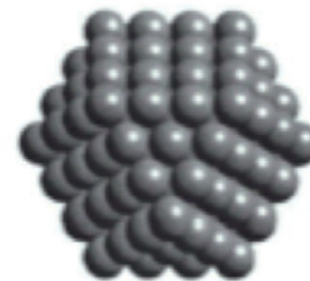
情報衣環境学科

◎どんな学科ですか？

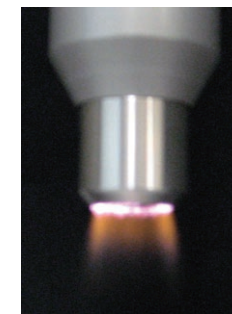
生活環境学部衣環境学に情報科学(理学部)が加わり情報衣環境学科を設置します。情報学と衣環境学の高水準基礎学力と先端科学技術の構想力により、安全で快適な衣環境を構築できる能力とモバイル装置としての衣服を構築できる能力で社会に貢献できる人材、並びにライフ・コンピューティングにより人々の生活を改善する技術と能力で社会に貢献できる人材を養成します。

◎何が学べますか？

衣環境学コースでは、衣服を素材・デザイン・感性・着用・管理の面から生活者の視点で探究します。まず、衣環境素材としての高分子や繊維集合体の特性、並びに布の高機能化について学習します。次にアパレルの設計と生産に関する知識、並びにコンピュータ支援ファッションデザインやウェアラブルコンピュータなどのフロンティア技術を学びます。さらに、衣の管理や再利用を合理的に行うための知識と理解を深めます。



ナノレベルでの機能性材料の創出

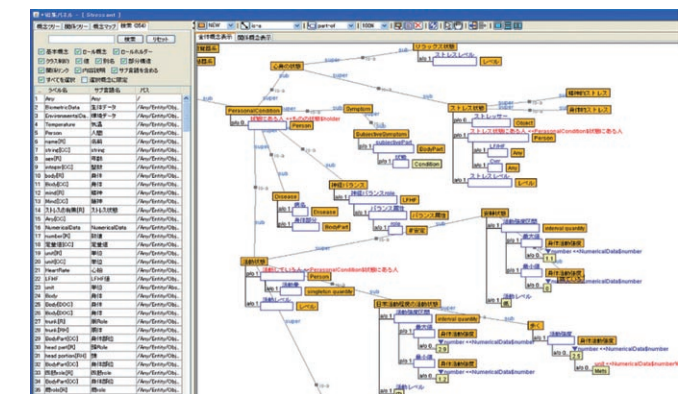


プラズマによる布の高機能加工



触感から得る心地良さを定量化

生活情報通信科学コースでは、情報通信技術をライフ・コンピューティングという観点から理解し生活者を支援する手法として習得します。まず、情報倫理やセキュリティ、プログラミングやデータベースと数学の基礎について学習します。次に情報理論や計算機アーキテクチャ、ネットワークやヒューマンインターフェース等の基礎専門分野を学びます。さらにマルチメディアやソフトウェア工学、プロジェクト管理等の実践的応用についての知識と理解を深めます。



ストレス状態を記述する知識ベースの設計

◎とれる資格は？

※取得できる教員免許については、文部科学省に申請中です。ただし、文部科学省における審査の結果、予定している教職課程の内容が変更となる可能性があります。

中学校教諭一種免許状(家庭)、高等学校教諭一種免許状(家庭、情報)、学校図書館司書教諭、学芸員、繊維製品品質管理士(一部免除、要受験)、ファッションコーディネーター色彩能力検定(要受験)、情報処理技術者試験(国家試験、要受験)

◎将来の進路は？

繊維・アパレル・ファッション・染色加工・洗剤・クリーニング・流通・家電・自動車・ロボット・情報・電気・福祉・アミューズメントなどに関連した企業、繊維製品品質評価機関、教育機関、行政機関、大学院への進学等への道が開かれています。

文学部はどう変わる？

奈良女子大学の文学部は、3つの学科（＝人文社会学科・言語文化学科・人間科学科）から成っています。その中で、今回大きく変わるのは**人間科学科**です。人間科学科には、これまで教育学・人間学コース、子ども臨床学コース、総合心理学コース、スポーツ科学コースの4つを設けていましたが、この度の改組に伴って、**教育学・人間学コースと心理学コースの2つに再編**します。

平成26年度から、**スポーツ科学コース**は生活環境学部の「心身健康学科」に移ります。**子ども臨床学コース**は独立した履修コースではなくなりますが、子ども文化学や音楽教育学は教育学・人間学コースで、子ども心理学は心理学コースで、引き続き学ぶことができます。

人間科学科のコンセプトに変更はありません。人間存在について総合的に学び、人間に関する豊かな見識をもとに新しい社会と文化を構想し実現していく力を培います。社会の著しい変化への対応を迫られている**教育、子育て、福祉**の現場、**メディアや行政**などで、豊かな教養と専門性をもって活躍できる女性を育てていきたいと考えています。

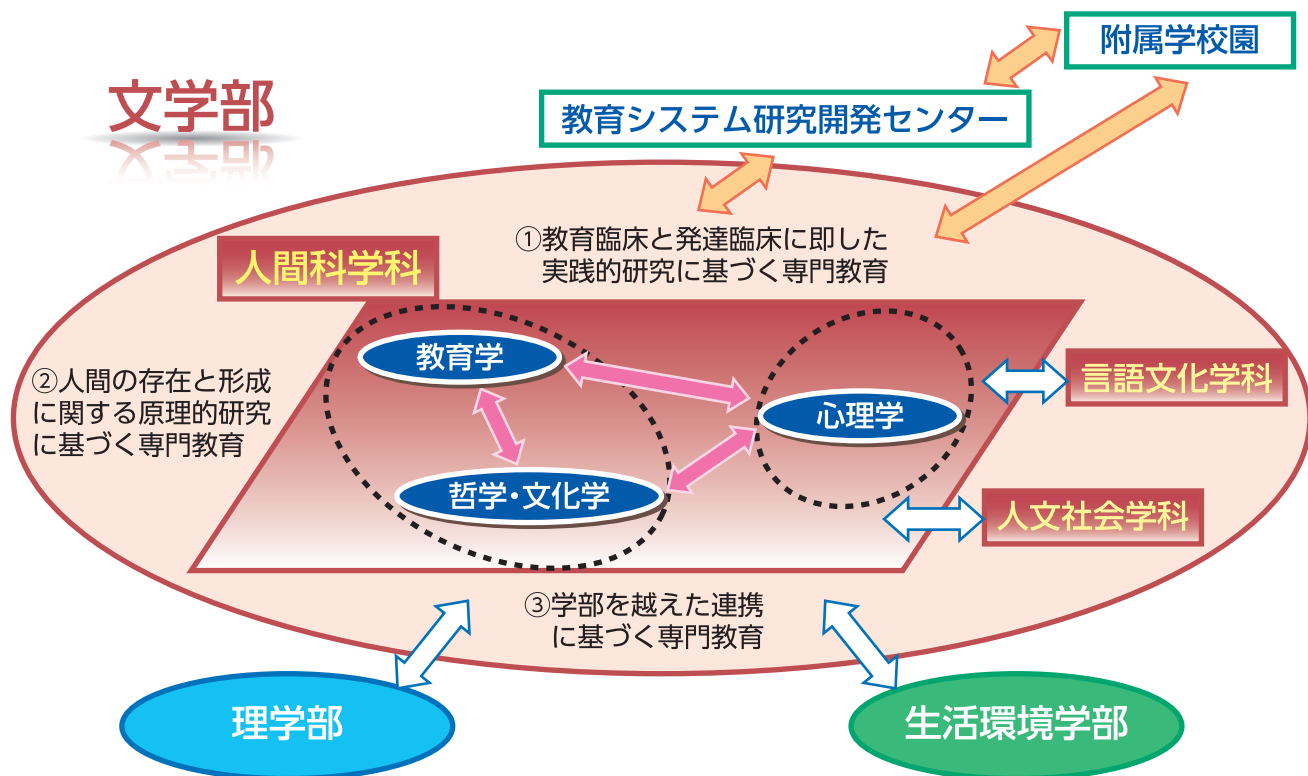
《新たな2コースの主な教育・研究分野》

教育学・人間学コース：教育学、哲学・倫理学、音楽教育学、身体文化学、子ども文化学

心理学コース：認知心理学、発達心理学、教育心理学、社会心理学など心理学全般

「人間科学科」～新しい人間学へ～

豊かな教育的資源を活用した専門教育の展開



※学部（学士課程）の組織見直しを踏まえて、大学院（博士前期課程）の改組も準備中

臨床心理学コースが 大学院人間文化研究科博士前期課程に誕生

●臨床心理士になりませんか。(2014年4月入学者から)

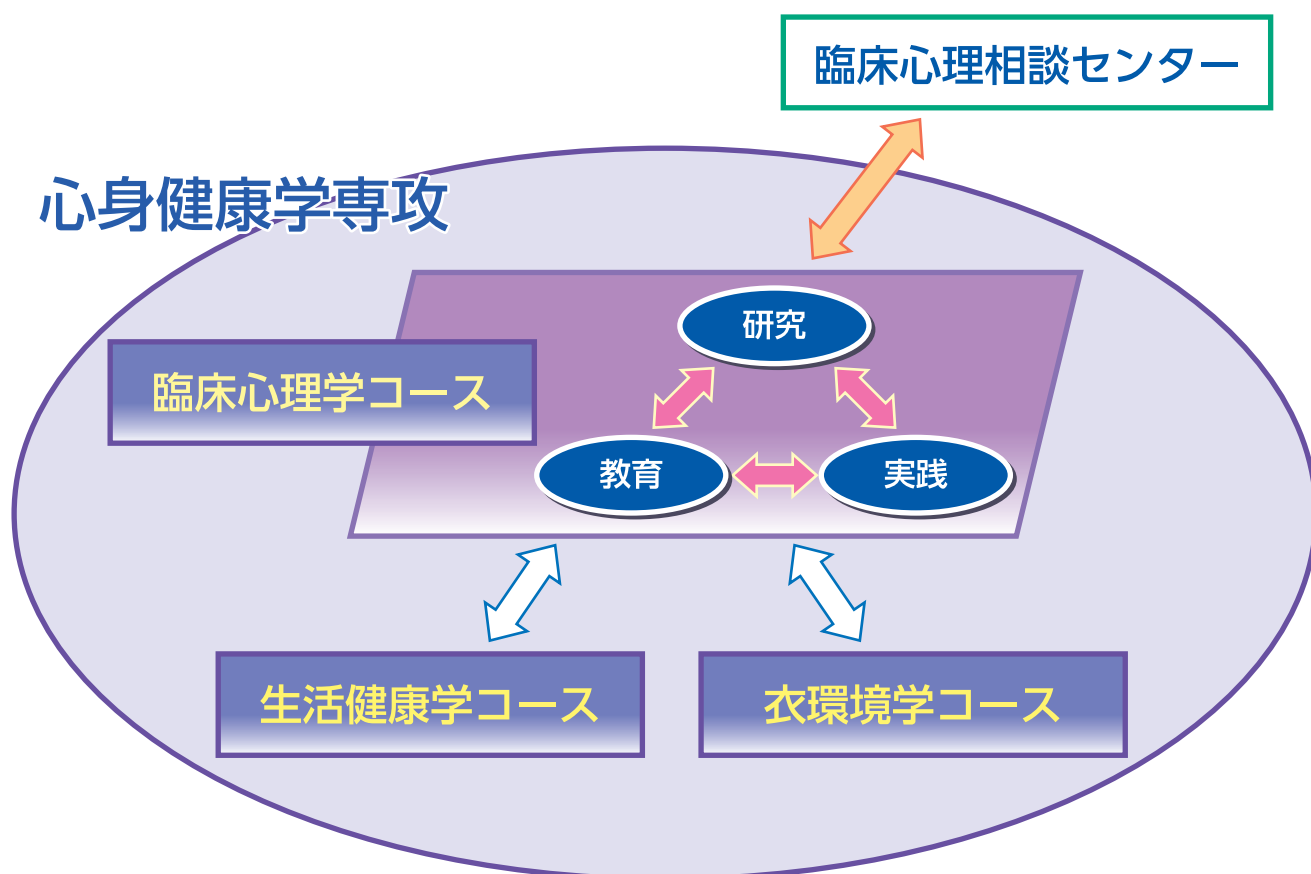
現行の「生活健康・衣環境学専攻」は〈心身の健康〉というコンセプトのもと「心身健康学専攻」として生まれ変わり、これまでの「生活健康学コース」「衣環境学コース」に加えて、新たに「臨床心理学コース」を設置します。

コース修了者は**臨床心理士**の受験資格が得られます。(認定協会に申請中)

●臨床心理相談センターが設置されました。(2013年4月設置)

地域の〈心の健康〉支援拠点として、臨床心理相談や教育・研修を行っています。

臨床心理学コースは、臨床心理相談センターと連携しつつ、人の心の問題に取り組む高度専門職業人の養成、地域住民への心理・教育相談の実践を通じて、社会貢献できる女性人材の育成を目指します。



●社会人等のためには「長期履修学生制度」があります。

この制度は、標準の修業年限（博士前期課程は2年）で修了することが困難な学生を対象に、長期の在学期間を計画的に設定して履修することができる制度です。

静かな古都であり、刺激のある大都市にも近い、奈良という地は、学問・研究にふさわしい場です。

奈良女子大学大学院で夢中になって研究してみませんか。